

持続可能な地域交通を考える会とは

本会は、自動車がもたらす様々な公害や気候変動などの環境 問題を鑑み、クルマに頼らず未来につながる地域交通の利用 をすすめる活動を行っています。



未来を見据えた社会

私たちが住んでいる川崎市はバス・電車の便にとても恵まれていますが、各地で公共交通が廃止されている現状があります。今の便利な生活は、高齢化が進んだ30年後50年後も、持続できるでしょうか?本会では、交通から未来の社会生活のありかたを提案・発信していきます。

定例会のご案内

場所:高津区役所4階「市民活動支援ルーム」

日時:原則毎月第2木曜日夜

詳しい日程は→http://sltc.jp/meeting

いつでもご自由にご参加ください。



電車: 東急田園都市線・大井町線 溝の口駅 南口 JR 南武線 武蔵溝ノ口駅 南口より徒歩3分

自転車:区役所入り口前 専用駐車場 (無料)

会員募集中

ー緒に会の活動を支えていただける会員、協力会員(ボランティア)、 賛助会員(個人、団体・法人)を募集しています! 詳しくは http://sltc.jp/support をご覧ください。



持続可能な地域交通を考える会

〒211-0004 神奈川県川崎市中原区新丸子東 3-1100-12 かわさき市民活動センター レターケース 5 号

FAX: 020-4664-6084 PC: http://sltc.jp E-MAIL: query@sltc.jp MOBILE: http://sltc.jp/m 地域交通の安心・快適と環境配慮をすすめる政策提案型市民活動

持続可能な地域交通を考える会

Sustainable Local Transit committee, Kawasaki Japan.



クルマを減らして、

人と環境にやさしく安心・安全なまちへ。 ゆとりと活気のあるまちへ。 空気がきれいで緑豊かなまちへ。 健康に暮らせるまちへ。

みんなが幸せに暮らせるまちへ。

<u>sltc</u>からのご提案です

地球環境にやさしい公共交通を積極的に利用してみませんか?

CO₂排出量の約3割は自動車によるものです 自動車から **30.3%** 2008年 約 5040[kgCO₂/世帯] 照明・電化製品から 家庭からの CO2 排出量 1km 移動する際に発生する 1 人あたり の CO₂排出量比較 140 120 鉄道 バス 飛行機 自動車



イベント出展





環境・交通・まちづくりに関するイベントの企画・協力・出展や、地域のイベントへの出展・協力を行っています。これまで、横浜カーフリーデー、高津区市民活動見本市、かわさきボランティア・市民活動フェア、エコフェスタ、ネイチャーフェスティバルなどに参加・出展し、訪れた皆さんに、人と環境にやさしい地域交通について考えていただいています。



情報提供



難しいと感じてしまう環 境問題や交通問題を身近 なものとして感じてもら うために、手に取って気 軽に読むことのできる冊 子の製作、配布をしてい

ます。SLTc のホームページや twitter でも様々な情報を提供しています。(Twitter ID @ sltcjp)



提案・支援

未来の地域交通のため、 行政などにたいして積極 的に提案をしています。 また 他の地域で運用されている「コミュニティ バス」を川崎市でも走ら せるための支援活動を行っています。





ネットワークづくり

よりよい地域交通の環境をつくるために、共通の目的を持って活動している団体とも積極的に連携し、ネットワークを形成しています。 MAKE the RULE 川崎という地球温



暖化を止めるためのネットワークを作り始めました。今 までバラバラで活動していた、環境に関する団体を繋げ、 一歩進んだ活動を展開していきます。